

04月15日(日)開催 第3021回例会  
市民山の会月例会同調  
「コバノミツバツツジ咲く背山を歩く」にて  
布引支部 A.I

昨夜から天気予報が気になって、何回もスマホを見ながら眠りに付きました。朝起きると予報通りの空模様で気分は憂鬱。しかし、今回の月例会は、私が所属する布引山が当番となっており、委員になっているヒヨコ布引支部のF先輩や、Mさん・Tさんのお手伝いをしなければ・・・と思い、集合地である諏訪山公園に出向きました。



諏訪山公園へ集合された参加者

ポツリポツリと雨粒が落ちる中、本日先導される吉野会長からご挨拶やコース説明などがあり、予定通り出発、大師道をゆっくりと登りました。灯籠茶屋下の河原で第1回目の休憩に入り、衣服調整や水分補給などの指示が有りました。このころから雨粒も落ちなくなり、少しずつ天候の回復が見えてきました。



二本松林道の猩々池出合にて

2回目の休憩は「猩々池」の前。ここで遅れた

参加者が揃うまで待って二本松林道を西へ進みました。七三峠への入口でF先輩が参加者数をチェック。私とSさん・Tさんが先頭の方に出て、七三峠から鍋蓋北尾根へのコース誘導の指示を受けました。七三峠は僅かな距離ですが急登で、結構息が上がります。



縦走コースで見事に咲くコバノミツバツツジ

縦走コースへ出る手前からお目当てのコバノミツバツツジが見られるようになりました。雨粒で少し濡れた花や葉は、美しいピンクの色や薄いグリーン色を引き立たせ、気分が清々くなりました。



鍋蓋北尾根に咲くコバノミツバツツジ

鍋蓋北尾根を降り、再度公園へ入る新しい尾根道との分岐場所に、誘導の為Tさんが待機していましたが、疲労困憊になられた参加者がおられ、私とSさんの二人で両腕を抱えてその方の付き添いで遅れていた為予定コースを変更し、大師堂経由で再度公園に無事付きました。今日のメインのコースが、新しい尾根道であったそうで、そ

こを通れなかったのは少し残念でしたが、介護活動？で少しはお役に立てたかな？・・と内心思いました。



北尾根から再度公園へ通じる新尾根道にて



谷側に咲いていたシロバナウンゼンツツジ



昼食後、出発前に集合する参加者（再度公園）

再度公園ではほとんどの方がすでに昼食を済ませられていた為、Sさんと二人、慌ただしく頂いて下山にかかりました！・・・

挿入写真提供：松本 良一（布引支部）

吉野 会長

天 候 くもりのち晴れ

担 当 例会・自然保護委員会

参加者 145名（内当会員 63名）